

## ＝祈りによる城壁＝

- ①キリストの必要＝まことのエバであるエクレスシアの建て上げ(創世記2:22;cf.詩篇127:1)
- ②人体の構成＝皮膚→筋・脂肪組織→内臓→骨格:分化による
- ③エクレスシアの構成＝城壁(世との分離)→魂(souls)=われわれ一人ひとり(コイノニア)→霊にいます神
- ④エクレスシアは一人の新しい人(エペソ2:15-16)
- ⑤線引きの必要性(分離)
  - ・割礼(創世記17章;ルカ2:21;使徒7:51;ローマ2:29)→頑なさや鈍感さの切除  
例:出エジプト4章(cf.黙示録19:13)
  - ・子羊の血による(出エジプト12章)
- ⑥城壁の建て上げ:祈りによる見張りや防衛(詩篇5:3;119:148)→われわれが一番欠如している要素
- ⑦神のレーマ:エゼキエル37章
  - 37:4 主は私に仰せられた。「これらの骨に預言して言え。干からびた骨よ。主のことばを聞け。
  - 37:5 神である主はこれらの骨にこう仰せられる。見よ。わたしがおまえたちの中に息を吹き入れるので、おまえたちは生き返る。
  - 37:6 わたしがおまえたちに筋をつけ、肉を生じさせ、皮膚でおおい、おまえたちの中に息を与え、おまえたちが生き返るとき、おまえたちはわたしが主であることを知ろう。」